

私たちの防災 in ヒロロ

講座 I・II

▼とき ①6月23日(日)／②8月4日(日)の午前10時～11時30分
▼ところ 3階イベントスペース
▼内容 ①在宅避難を考えた生活について／②避難所での生活について

防災クッキング

ローリングストック(食べた分を定期的に買い足し、備蓄していく方法)や防災グッズの紹介、災害時に役立つ献立を学びます。
▼とき 9月8日(日)、午前10時～正午
▼ところ 3階健康ホール

防災街歩き

街を歩いて防災について考えます。
▼とき 9月8日(日)、午後1時～3時
▼ところ 3階イベントスペース、屋外

～共通事項～

▼講師 防災士、弘前市消防団女性分団
▼対象 中学生以上の女性＝各回20人(先着順)
▼受講料 無料(防災クッキングは材料費として500円)

▼申し込み方法 6月1日(土)以降に窓口または電話で申し込みを。
詳細はヒロロスクエアホームページで確認を。
☎市民文化交流館(駅前町、ヒロロ3階、☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)



教室・講座

伝統文化親子日本舞踊教室

日本の舞踊を通して礼儀作法やゆかたの着方を学びます。
▼とき 5月～令和7年1月の毎月2回(第1・第3土曜日または日曜日)、午前10時30分～午後0時30分
▼ところ 宮川交流センター(堅田2丁目)
▼対象 4歳～高校生(保護者の参加も可)
▼受講料 無料
▼申し込み方法 電話またはファクス(住所・氏名・電話番号を記入)で申し込みを。
※教室開始以降も随時受け付け。
☎西川菊静日本舞踊教室(☎ 090-6629-4287、F 37-5450)



武家屋敷の町並みガイド養成講座

国の町並み保存地区に選定されている武家屋敷の町並み「仲町地区」を訪れる人々を案内するガイドの養成講座です。
▼とき 6月8日(土)、午後1時～3時(雨天決行)
▼集合場所 公開武家住宅「旧伊東家」(若党町)
▼定員 市民＝10人程度
▼受講料 無料
▼持ち物 飲み物、筆記用具等
▼申し込み方法 5月31日(金・必着)までに、郵送かファクスまたはEメール(郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・仲町ガイドと記入)で申し込みを。
☎弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会(今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼 F 32-9272、E fumisato@peach.plala.or.jp)



※令和6年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

仲町のサワラの生垣手入れ実技体験会



▼とき 6月9日(日)、午前9時集合(小雨決行)
▼ところ 公開武家住宅「旧伊東家」(若党町)
▼定員 市民＝10人程度
▼参加料 無料
▼持ち物 飲み物、帽子、軍手、作業服、タオル、剪定(せんてい)ばさみ等(道具は貸し出し可)
▼申し込み方法 5月31日(金・必着)までに、郵送かファクスまたはEメール(郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・生垣体験と記入)で申し込みを。
☎弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会(今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼 F 32-9272、fumisato@peach.plala.or.jp)
※令和6年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

市民ボランティアによるパソコン講座



【ワード2019入門講座】
▼とき 6月11日・18日・25日(いずれも火曜日)の午前10時～午後3時
※3日間で1セットの講座。
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)
▼内容 ワード2019を使用した基本的な操作技術の習得
※ワード2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。
▼対象 文字入力やマウスの操作、ウィンドウズの基本操作ができる市民＝30人(先着順)
▼受講料 無料
▼持ち物 筆記用具、USBメモリー、昼食

▼申し込み方法 5月19日(日)以降に電話か窓口で申し込みを。
【ボランティアサポートスタッフ募集】
パソコンの知識があれば、年齢や経験を問いません。詳しくは、問い合わせを。
☎学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800、午前8時30分～午後5時)

誰でも参加できるSST講座

SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)講座では、対人関係で困った場面を取り上げ、コミュニケーション方法などを実践しながら学びます。
▼とき 初回は6月19日(水)、以降毎月第3水曜日の午後6時20分～8時20分
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室2
▼受講料 無料
▼申し込み方法 事前にファクスまたはEメール(氏名・電話番号を記入)で申し込みを。
☎弘前誰でも参加できるSSTの会(大塚さん、F 36-1370、E kyo1625otof@keb.biglobe.ne.jp)
※令和6年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

大森勝山縄文遺跡ガイド養成講座



講座を受講し、世界文化遺産「大森勝山遺跡」を案内するガイドになりませんか。
▼とき 6月29日(土)、午後1時30分～3時
▼ところ 城東閣(鍛冶町)
▼対象 市民＝10人程度(希望者が多数の場合は抽選)
▼受講料 無料
▼持ち物 飲み物、筆記用具等

▼申し込み方法 5月31日(金・必着)までに、郵送かファクスまたはEメール(郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・勝山ガイドと記入)で申し込みを。
☎弘前縄文の会(今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼 F 32-9272、E fumisato@peach.plala.or.jp)

2級造園技能検定実技試験対策講習



▼とき 7月30日(火)～8月2日(金)の午後6時～9時
▼ところ 弘前高等技術専門校
▼定員 10人
▼受講料 1,000円
▼申し込み方法 6月11日(火)～7月8日(月・必着)に、郵送またはファクスで申し込みを。
※受講申込書は県ホームページからダウンロードできます。
☎弘前高等技術専門校(〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎ 32-6805、F 35-5104)



その他

ヒロロ総合行政窓口休業のお知らせ



5月25日(土)は、システム改修作業のため、ヒロロ総合行政窓口を休業します。
マイナンバーカードを持っている人は、コンビニエンスストアで住民票と印鑑証明書(登録者のみ)を取得できます。皆様のご理解とご協力をお願いします。
☎市民課(☎ 35-1113)、ヒロロ3階総合行政窓口(駅前町、☎ 31-0260)

弘前市市民活動保険制度



市では、市民が安心して地域活動やボランティア活動ができるよう、事前申し込み不要の保険制度を実施しています。
▼対象 市内に活動の本拠地を置く市民活動団体が行う活動に参加するボランティアやスタッフおよび個人でボランティア活動を行う市民
▼補償内容 傷害保険…活動者自身が活動中に事故でけがをしたとき(事故発生から180日以内の死亡や後遺障害、入院、通院に限る)＝2,000円～500万円／賠償保険…活動者または活動団体の過失で他人にけがをさせた場合や、他人のものや預かり品を壊して損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合＝1事故最大2億円
▼その他 保険金の請求には、具体的な活動内容や事故の状況などの書面の提出が必要／活動内容や事故の状況により、保険の対象とならない場合あり／活動時は、計画に無理がないか、活動場所に危険がないかなど十分に確認して、安全管理・事故防止に努めてください。
制度など詳細は市ホームページでご確認ください。
☎市民協働課(☎ 40-7108)



人の動き Population

	前月比
・人口 159,675人	(-1,295)
男 73,126人	(-778)
女 86,549人	(-517)
・世帯数 70,424世帯	(-423)
令和6年4月1日現在(推計)	